

建築・まち・環境フォーラム 2019

# これからの 公共建築整備を 考える

## 復興から学ぶ建築計画・整備のプロセス

人口減少、少子高齢化が進む中、公共建築は長寿命化や施設の再配置等が進められようとしています。しかしながら、市町村等の自治体の建築技術職員は少なく、これからどのように整備を進めていくかが課題となっています。一方、震災復興として災害公営住宅の整備や公共施設の再建が進む中で、新たな取り組みも見受けられます。そこで、フォーラムでは、建築計画、研究、設計、まちづくり等に関わるお二人にご講演いただき、今後の公共建築をどうつくっていくかを考えます。

### 講演・ディスカッション

小野田 泰明 氏

東北大学大学院工学研究科 教授

手島 浩之 氏

都市建築設計集団 / UAPP 日本建築家協会宮城地域会 副会長

○日時：2019年11月22日（金）14:00から16:30（開場13:30）

○会場：仙台国際センター 会議棟 3階「白樫1」

○主催：一般財団法人 宮城県建築住宅センター

## 建築・まち・環境フォーラム

フォーラムは、一般財団法人宮城県建築住宅センターの公益事業として、平成22年度から建築、まちづくりを中心に社会、都市、環境などの広いテーマで開催してきました。特に震災後は復興のあり方を考える場として、コミュニティや住宅再建などをテーマに開催しています。

### 講師 小野田 泰明氏

1963年石川県生まれ。東北大学工学部建築学科卒業。2007年から東北大学大学院教授。2013年から日本建築学会理事。岩手県釜石市にて復興ディレクター、宮城県石巻市復興推進会議副会長、宮城県七ヶ浜町復興アドバイザーなどを務める。建築計画者として「せんだいメディアテーク」(2001)、「横須賀美術館」(2007)に関わる。著書「プレ・デザインの思想」など。

### 手島 浩之氏

1967年岡山県生まれ。東北大学工学部建築学科卒業。1997年から都市建築設計集団/UAPP主宰。2016年から日本建築家協会東北支部宮城地域会副地域会長。震災復興では玉浦西地区災害公営住宅整備(岩沼市)、石巻市北上町での住民主体の復興の支援などに関わる。みやぎボイス(JIA)、仙台市役所建替え市民シンポジウム「これからの市役所と市民広場」などに関わる。

### 申込方法等

- ・FAXでの申し込み：必要事項を記載の上、この用紙でFAX送信して下さい。
- ・ホームページでの申し込み：当センターのホームページの「お問い合わせフォーム」に必要事項を記載の上、申し込み下さい。 <https://www.mkj.or.jp>
- ・申込期限：令和元年11月13日(水)※定員(120名)になり次第、締め切らせていただきます。

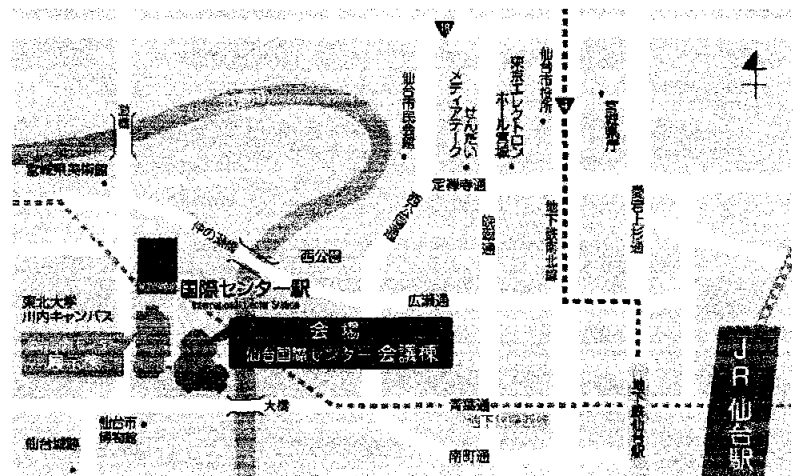
### 申込先/お問合せ先 一般財団法人宮城県建築住宅センター 総務課

980-0011 仙台市青葉区上杉1-1-20(ふるさとビル)  
tel.022-262-0369 fax.022-204-0569 <https://www.mkj.or.jp>

### 会場へのアクセス 仙台国際センター 会議棟 3階「白樺1」

980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地  
・仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」下車

定員 120名 (参加費無料)



**FAX 送信票** ※必要事項を記載の上、このままFAXで送信して下さい。

送信先：一般財団法人 宮城県建築住宅センター  
FAX:022-204-0569

■会社/団体名・所属： \_\_\_\_\_

■参加者氏名(代表者)： \_\_\_\_\_

■参加人数： \_\_\_\_\_ 名 ※代表者を含む人数を記載下さい。 ※受講票はありません。

■連絡先 住所： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_ E-mail： \_\_\_\_\_

※個人情報に関しては「個人情報保護法」等に基づき、当フォーラムに関する目的以外には使用いたしません。